

金融経済ナビ [指導のポイント]

マンガで学ぶ！金融経済 債券の講座

1. コンテンツの目標・狙い

知識及び技能

- ・企業が行う様々な資金調達の方法について理解すること。
- ・預貯金、株式、債券の金融商品について、資産形成の観点からそれぞれの特徴を理解すること。
- ・債券の価値は利回りによって判断できることや、金利と密接に関係していることを理解すること。

思考力・判断力・表現力

- ・債券市場の特徴について、株式市場との違いから、考察し、表現すること。
- ・国債発行残高の増加や国債による資金の使途に対して、多面的、多角的に考察し、表現すること。

2. 指導の前提

- ・教科書の、日本の財政や公債に関わる授業と並行して、あるいはその後に利用するのが有効です。
- ・教科書の、社会資本に関わる授業を先に行っておくと、建設国債の理解がスムーズになると考えられます。
- ・コンテンツ「金融経済の基礎知識/金融のしくみと役割」で金融の必要性を学んでおくと理解がスムーズになります。
- ・コンテンツ「株式会社と債券」は、事前に「株式の講座/株式会社と株式」を先に学ぶことをおすすめします。
- ・コンテンツ「債券と利回り」は金融商品としての特性を学ぶ内容なので、「株式の講座/株価はなぜ動く」「ライフプランと資産形成の講座/資産形成とは、資産運用をする」等を先に学ぶことをおすすめします。

3. 指導・評価計画

コンテンツ	学習活動	指導の留意点:狙いと評価
(1) 債券とは	・借入れや株式発行の特徴を振り返り、その他に債券発行という資金調達方法があることを知る。	【狙い】 <ul style="list-style-type: none">・借り入れや株式以外の資金調達手段として、債券があること、債券の基本的な仕組みを理解させる。・債券は国や企業などが発行し、いろいろな種類があることを理解させる。・債券にも株式同様に発行市場と流通市場があることを理解させる。 【評価】 <ul style="list-style-type: none">・資金調達手段として、債券を挙げることができる。・債券の基本的な仕組みを説明することができる。・「国債」「地方債」「社債」「外国債」など債券の種類を挙げることができる。・債券市場の特徴を説明することができる。
(2) 国債とは	・ニュースなどでもよく取り上げられる国債残高について、どのような内容であったか問いかけ、現在どのような状況であるかをデータを見ながら調べさせる。	【狙い】 <ul style="list-style-type: none">・国債には、建設国債と特例国債(赤字国債)があり、それぞれの使途を理解させる。・国債残高の増加理由について考えさせる。 【評価】 <ul style="list-style-type: none">・「建設国債」「特例国債(赤字国債)」が挙げられる。・国債残高や増加の背景をいくつか挙げることができる。

(3) 株式会社と債券	<p>・株式発行と債券発行について、それぞれの違いを調べさせる。※本サイトのコンテンツ「株式の講座/株式会社と株式」参照</p>	<p>【狙い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社債を株式発行と並ぶ資金調達手段として理解させる。 <p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式との違い(返済義務、利子など)を説明できる。 ・経営権に関わる点も説明できる。
(4) 債券と利回り	<p>・利率 1%、10 年満期、額面 100 万円の国債を満期まで持っていたら、受け取るお金は合計でいくら? などと問いかけ、単純な利率について理解させる。その上で、債券は満期を待たずに売却することができることから、同じ利率の国債であっても、価格や利回りが変わることを計算させる。</p>	<p>【狙い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利率と利回りの違いを理解させる。 ・債券も株式のように価格が変動し、売買できることを理解させる。 ・債券の価格は金利の動きと密接な関係にあることを理解させる。 <p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利率と利回りの違いを説明できる。 ・金利の動きに合わせ債券の価格がどう変化するか説明できる。

4. 学習の発展

本サイト内のコンテンツで、より詳しい知識を学習ができます。

マンガで学ぶ！金融経済	「株式の講座/株式会社と株式」「資産形成とライフプランの講座/資産形成とは、資産運用をする」
金融経済に関わる組織	「株式会社」「証券取引所」「証券会社」「日本銀行」「財務省」
動画で学ぶ！金融経済	「授業で使える動画教材」：債券のしくみ
授業用副教材	「体験して学ぼう！金融・経済・起業 金融クエスト」「株式会社をつくろう！～ミスターXからの挑戦状～」 「株式会社制度と証券市場のしくみ」